



<フィリピン・リサーチ・レポート>

情報提供用資料











2022年6月14日

フィリピン大統領選挙 マルコス氏が正式に大統領選勝利

フィリピン上下両院は5月25日、同月の9日に投開票された大統領選の結果、フェルディナンド・マルコス元上院議員が勝利したと正式に宣言した。これにより、マルコス氏は6月30日に同国の第17代大統領に就任し、その任期は2028年6月までの6年間となる。同時に実施された副大統領選におけるドゥテルテ現大統領の長女で南部ダバオ市長であるサラ・ドゥテルテ氏の勝利も宣言された。



マルコス氏が合同委員会の決議を受けた際の写真
出所：フィリピンオンラインサイト、マルコス氏の SNS

Official canvass for president				Official canvass for vice president			
Rank	Candidates	Votes	Percent	Rank	Candidates	Votes	Percent
1	 MARCOS BONGBONG (PPP)	31,629,783	58.77%	1	 DUTERTE SARA (LAKAS)	32,208,417	61.53%
2	 ROBREDO LENI (IND)	15,035,773	27.94%	2	 PANGILINAN KIKO (LP)	9,329,207	17.82%
3	 PACQUIAO MANNY PACMAN (PROMDI)	3,663,113	6.81%	3	 SOTTO VICENTE TITO (NPC)	8,251,267	15.76%
4	 DOMAGOSO ISKO MORENO (AKSYON)	1,933,909	3.59%	4	 ONG DOC WILLIE (AKSYON)	1,878,531	3.59%
5	 LACSON PING (PDR)	892,375	1.66%	5	 ATIENZA LITO (PROMDI)	270,381	0.52%

出所：フィリピンオンラインサイト



マルコス氏は次期政権の内閣を構成するメンバーの役職（特に経済担当者の名前）を明らかにしている。そのうち、フィリピン大学の元学長でフィリピン経営者協会（MAP）のアルフレド・パスクアル元会長が次の貿易責任者として指名された。以下は重要な役職者のリストである。

No.	職名	氏名	備考
1	貿易産業省(DTI)大臣	アルフレド・パスクアル氏 Mr. Alfredo Pascual	フィリピン大学の元学長、経営者協会（MAP）の元会長
2	財務大臣・財務相 就任	ベンジャミン・ディオクノ氏 Mr. Benjamin Diokno	フィリピン中央銀行（BSP）の現総裁
3	フィリピン中央銀行(BSP)総裁	フェリペ・メダラ氏 Ms. Felipe Medalla	BSPの金融委員会メンバー
4	国家経済開発庁(NEDA)長官	アルセニオ・バリサカン氏 Mr. Arsenio Balisacan	元アキノ内閣メンバー
5	教育相	サラ・ドゥテルテ氏 Ms. Sara Duterte	副大統領、ドゥテルテ大統領の長女
6	法務長官	ボイング・レムラ氏 Mr. Boying Remulla	カビテ(Cavite)州第7地区 現代表者・最高責任者
7	行政長官	ヴィクター・ロドリゲス氏 Mr. Victor Rodriguez	これまでのマルコス氏の補佐官および報道官

出所：フィリピンオンラインサイト、マルコス氏の SNS

新型コロナウイルスの感染拡大などで打撃を受けた経済の回復やインフラ整備、雇用創出、長期的な農業開発を進めながら自然環境を守る方針等を訴えたことがマルコス氏を圧勝に導いたと考えられているが、経済対策の詳細が発表されるのは、6月30日の就任以降となる見通しである。



出所：マルコス氏の SNS

以上